

令和2年度事業実施報告書

事業名	事業内容	実施内容	時期
<p>(I) 若年者等の雇用確保</p> <p>1 ひょうご・しごと情報広場事業</p> <p>(1) 若者しごと倶楽部(ジョブカフェ)事業</p>	<p>①次世代を担う若年者の不足が見込まれる企業における人材確保支援</p>	<p>労働局、地方自治体等、関係機関と連携し、若年者が不足している地元中小企業を中心とした「若年者就職面接会」を開催した。</p> <p>また、就職氷河期世代を含む若年者を対象に、職業セミナーを通じ、企業や業界の理解を深める「若年者就職面接会及び企業説明会」を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施回数 10回</li> <li>・ 参加企業数 426社</li> <li>・ 参加者 699名 就職者 103名</li> </ul> <p>「職場見学会」は、新型コロナの影響により開催を見送った。</p>	<p>4月～3月</p>
	<p>②地域の特性を踏まえた若年者に対する雇用支援サービス</p>	<p>キャリアカウンセラーが、就職氷河期世代を含む若年者の個々の状況に応じた、きめ細やかな就職支援カウンセリングを行ったほか、ストレスの対処法を学ぶ「ストレスとのつきあい方講座」、求職者の就職準備段階に応じてステップアップを図る「就活トレーニング」など、より実践的な内容のセミナーや面接準備研修を実施した。</p> <p>また、フリーターをつくらないための職業意識を醸成するための、大学等の就職支援職員等を対象としたセミナーを実施した。</p> <p>【総参加者数】 1,836名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャリアカウンセリング 受講者 1,142名</li> <li>・ 職業興味検査 利用者 171名</li> <li>・ ストレスとのつきあい講座 4回 受講者 37名</li> <li>・ 就活トレーニング 4回 2日間 受講者 56名</li> <li>・ 面接対応講座(面接練習・実践！模擬面接・照明講座) 受講者 329名</li> <li>・ 大学職員等対象職業意識啓発セミナー 15回 参加者 101名 就職者 46名</li> </ul>	<p>4月～3月</p>
	<p>③U J I ターン就職に係る支援</p>	<p>県内で就職を希望する県外在住の若年者を対象に、関係機関と連携し、移住・定住等個々の状況に応じた情報提供を実施した。</p> <p>【総利用者数】 1,385名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ UJターン就職相談支援 利用者 10名</li> <li>・ 高校・大学生に対する県内就職促進 情報提供者 1,375名 就職者 101名</li> </ul>	<p>4月～3月</p>
	<p>④地域の人材流出防止・地元定着に係る支援</p>	<p>働くことの重要性を理解するとともに、地元企業でも優良な企業が多くあることを知ってもらうため、「学校訪問セミナー」など各種セミナーを実施した。</p> <p>【総参加者数】 1,024名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校訪問セミナー 13回 参加者 677名</li> <li>・ マナー・コミュニケーション講座 6回 参加者 63名</li> <li>・ 企業・職業を知るセミナー 8回 参加者 240名</li> <li>・ 業界研究セミナー 3回 参加者 44名 就職者 113名</li> </ul> <p>「内定者・新入社員定着支援セミナー」及び「高校・大学生等対象企業見学会」は、新型コロナの影響により開催を見送った。</p>	

事業名	事業内容	実施内容	時期
(2) ミドル世代就労支援事業	⑤兵庫県の強み・特色を活かした支援	職業・企業の選択には、保護者の助言などの影響も大きいことから、保護者が的確なサポートができるよう保護者を対象としたセミナーを実施した。 ・ 保護者対象セミナー 22回 参加者 132名	4月～3月
	①ミドル世代就労相談窓口の開設	就職氷河期世代を含むミドル世代の求職者に対し、個々の就職準備段階に応じた、きめ細やかなキャリアカウンセリングを行った。 ・ 相談件数 1,430件 ・ キャリアカウンセリング 受講者 586名	4月～3月
	②レベルアップ就職プログラムの実施	ミドル世代の正規雇用化を目指し、求職者及び求人企業のニーズに沿った実践的な内容のセミナーや面接準備研修を実施した。 ・ 職業適性診断 利用者 32名 ・ 職業興味検査 利用者 13名 ・ 面接練習/模擬面接 参加者 8名 ・ 就職支援セミナー/就活トレーニング 受講者 148名 ・ 就職者 37名	4月～3月
	③就職面接会、企業説明会の開催	ミドル世代に特化した就職面接会や企業説明会を開催し、マッチング機会を提供した。 ・ 参加者 120名 ・ 就職者 1名	4月～3月
(3) シニア世代就労支援事業	④短期就業体験の実施	短期体験就業やインターンシップの実施により、ミドル世代の正社員採用と職場定着を支援した。 ・ 就業前準備コース 1回 参加者 1名 ・ セミナーコース 2回 参加者 12名	4月～3月
	①シニア世代就労相談窓口の開設	就労意欲のあるシニア世代の就労相談に対応し、個々のライフスタイルや能力に応じた働き方を紹介した。 ・ 相談件数 103件	4月～3月
	②職場体験等の実施	インターンシップ（1日体験就業等）の受入企業は3社あったが、シニア世代求職者の参加申込がなく取り止めた。	4月～3月
(4) 広報・情報提供事業	③シニア世代短時間雇用企業の開拓	短時間のしごとを企業にPRし、シニア雇用を進めようとしている企業を開拓・訪問して、高齢者の雇用促進を図った。 ・ NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸に委託して、仕事の切り出しの実施 ・ 緊急対応型雇用創出事業により普及推進員1名を配置し、雇用企業の開拓を実施 ・ 求人件数 86件 就職者 26名	4月～3月 10月～3月
	①ホームページ等による情報発信	ホームページやメルマガを活用した広報活動を積極的に展開したほか、当協会が運営する就職支援サイト「ひょうご・しごとネット」において、世代別の求人情報や多様な働き方情報の提供を行った。	4月～3月
(5) ニート就労支援ネットワーク事業	①自立就労支援セミナー等の実施	意識改革やニート支援施設への誘導に努めたほかボランティア活動の就労体験を通じて社会参加への不安を和らげ、職業に対する興味を増進を図った。 ・ ボランティア体験 8回 参加者 52名 ・ 仕事体験 9回 参加者 11名	4月～3月

事業名	事業内容	実施内容	時期
(6) 短期職場体験就業事業	①職場体験受入企業等の開拓	「ひょうご応援企業」、当協会会員企業、ハローワーク求人企業等の情報をもとに、職場体験やインターンシップの受入企業を開拓した。 ・ 求人企業 56社	4月～3月
	②体験者募集・登録	若者しごと倶楽部、ハローワークその他関係機関と緊密に連携し、短期職場体験就業事業に係る体験者の登録を促進した。 ・ 登録者 99名	4月～3月
	③職場体験就業の実施	「プレ雇用クラス」では、2週間程度の就業体験後、企業と体験者の合意により本採用となった。 「職場体験クラス」では、業界やハローワークの利用方法等学習の後、企業職場の見学や業務の実習を通じ、職業観の醸成を図った。 ・ 就業体験受入企業 11社 参加者 11名 就職者 10名	4月～3月
(7) ひょうご応援企業就職支援事業	①登録企業の開拓、企業の紹介ホームページ作成	登録企業の開拓を進めるとともに、登録企業の社屋や製品の写真、事業等を大学生等に広く紹介した。 ・ 登録企業 54社(累計 484社)	4月～3月
	②就職面接会、企業説明会の開催	合同就職面接会及び合同企業説明会を開催し、若年者の就職促進を図った。 ・ 10月29日～30日 兵庫県合同企業説明会 神戸クリスタルホール 企業 24社 参加者 130名 ・ 11月 27日 兵庫県バーチャル合同企業説明会(オンライン) 企業 24社 参加者 115名 ・ 3月8日 兵庫県合同企業説明会 & 就職面接会 神戸ポートピアホテル ＜企業説明会＞ 企業 48社 参加者 147名 ＜就職面接会＞ 企業 6社 参加者 24名 ・ 大学内合同・単独企業説明会等 9大学 10回実施 参加企業 延べ88社 参加学生 370名	4月～3月
(8) 兵庫型ワークシェア推進事業	①マッチングサイトの運営	一時的に人手余剰となっている企業等の労働者の雇用継続を図るため、人手不足事業主の求人情報をマッチングサイトに掲載し、在籍型出向・副業等（ワークシェア）を支援した。 ・ 7月「ひょうごワークシェアサイト」を立ち上げ	7月～3月
	②求人情報の募集・登録	人手不足事業主や求職者からの相談に対応したほか、関係機関等と緊密に連携し、在籍型出向等に係る求人情報の登録を促進した。 ・ 掲載企業 80社 就職者 74名	7月～3月
	③専門相談への対応	在籍型出向等に伴う課題に対し、専門家による相談体制を構築したが、実績はなかった。 ・ 専門相談員(社会保険労務士)の配置 ・ アドバイザー(中小企業診断士)の派遣	7月～3月
	④兵庫型ワークシェア推進事業の普及推進	県内企業、経済団体、業界団体等へ幅広く事業を周知し、人材の送出・受入を行う企業等の掘り起こしを行った。 ・ 緊急対応型雇用創出事業により普及推進員2名を配置しPRを実施	10月～3月

事業名	事業内容	実施内容	時期
2 中小企業合同 研修等支援事業	①キャリアセミナー の実施	<p>大学、高校等で出前授業などのキャリアセミナーを実施し、大企業ばかりでなく中小企業においても能力や意欲を生かして働くことができる事の理解を深めるなど、企業の人材確保のため若者の職業観の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャリアセミナー 11回 参加者 617名</li> </ul>	4月～3月
	②就職面接会・企業 説明会の実施による 機会の提供	<p>企業が多様な人材を確保するため、様々な機会を活用して就職面接会や企業説明会を実施し、中小企業と新規学卒者とのマッチングの場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 11月25日 西はりま企業説明会 姫路キャッスルグランヴィリオホテル 企業 20社 参加者 49名</li> <li>・ 1月19日、20日 ひょうご大学生・若年者対象就職 面接会【SELECTION 2021】 神戸クリスタルタワー 3F クリスタルホール 企業 23社 参加者 106名</li> <li>・ 3月5日 三田地域合同就職面接会 三田市商工会館 企業 12社 参加者 30名</li> </ul>	4月～3月
	③新入社員モチベー ションアップセミ ナーの実施	<p>中小企業の新入社員や中間管理職を対象としたセミナー及び他社の社員との交流会を実施し、悩みや課題を意見交換することにより、就職継続のためのモチベーション維持を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9月11日 若手向け 参加者 7名</li> <li>・ 10月13日 中間管理職向け 参加者 11名</li> <li>・ 1月26日 若手向け 参加者 9名</li> <li>・ 3月11日 中間管理職向け 参加者 11名</li> </ul>	4月～3月
	④ホームページ等による 情報発信	<p>当協会の企業情報や県民局が持つUターン学生向け企業の情報や面接会等の情報を、大学や就職活動中の大学生等に発信した。</p>	4月～3月
	⑤大学キャリアセン ターや企業への情 報提供	<p>地域協会や経済団体を通じて、求人意欲の高い企業等の情報収集を行うとともに、学生の就職動向等の情報収集を実施した。</p>	4月～3月
3 中小企業奨学 金返済支援制度 事業	①中小企業奨学金返 済支援制度の広報	<p>中小企業の人材確保及び若年者の県内就職・定着を図るため、若手社員の奨学金返済を支援する中小企業への支援制度の導入、活用を広報した。また、京都府制度と相互に連携し、当該制度を実施する企業の県内事業所に補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当協会会員企業に対して制度案内用のリーフレットを「雇用開発 ひょうご」と同時送付 4月、7月、10月、1月の4回発送 合計3,000枚</li> <li>・ ハローワーク4ヶ所(神戸・姫路・尼崎・加古川)に送付 合計4,200枚</li> <li>・ ひょうご応援企業に対してリーフレット、登録企業の一覧表等を送付(対象 270社)</li> <li>・ 合同企業説明会、就職面接会に参加し、企業に対して個別説明を実施 合同就職面接会 18回 参加企業 416社</li> <li>・ 制度導入企業の紹介動画を作成し、県と協会のホームページに掲載(伊東電機株式会社、株式会社ダイレクト)</li> <li>・ 参加企業にアンケートの実施 申請企業143社 回答117社(回答率81.8%)</li> <li>・ 県下の大学と(一部大阪・京都の大学含む)専門学校の就職担当先に訪問 (大学 27校 専門学校 5校 短大 4校)</li> <li>・ 京都府との連携による補助 1社6名(福知山市内企業)</li> </ul>	4月～3月

事業名	事業内容	実施内容	時期
(Ⅱ) 高齢者の就 労促進 1 ひょうご生涯 現役促進事業  (1) 窓口の充実  (2) 企業の環境整 備支援	②中小企業奨学金返 済支援制度事業補 助金の交付	中小企業奨学金返済支援制度による補助金の支 給を行った。 ・ 申請企業数 121社 (累計 363社) ・ 申請人数 409名 (累計 1,197名) ・ 給付決定合計額 16,784千円 (累計 47,608千円)	4月～3月
	③神戸市中小企業奨 学金返済支援制度 補助金の交付	神戸市の行う中小企業奨学金返済支援制度によ る補助金の支給を行った。 ・ 申請企業数 34社 ・ 申請人数 76名 ・ 給付決定合計額 5,225千円 (事業主分 1,423千円 従業員分 3,802千円)	4月～3月
	①高齢者就労相談窓 口の開設	県内9地域に所在する県の地方機関である県民 局・県民センター及び「ひょうご・しごと情報広 場」に高齢者就労相談窓口を設置し、高齢者の就 労相談を実施した。 ・ 相談者数 1,135人 就職者数 96人	4月～3月
	②市町での高齢者就 労相談窓口の開設	様々な高齢者の就労情報を提供する身近な窓口 を県下8か所に開設し、高齢者の就労ニーズに合 わせた多様な働き方への相談対応を実施した。 ・ 相談窓口 シルバー人材センター7ヶ所及び三田市 ・ 相談者数 805人 就職者数 357人	4月～3月
	③外部相談員の派遣	専門的な知識を有する社会保険労務士等を外部 相談員として登録し、高齢者雇用に係るアドバイ スや高齢者雇用事例及び高齢者雇用受け入れ企業 を把握するため、県下企業へ派遣した。 ・ 登録相談員 11名 (社会保険労務士) ・ 派遣数 42回	4月～3月
	①高齢者雇用企業の 開拓	企業を訪問し、短期就業体験の受入れや、高齢 者の雇用の受入れ企業を開拓し、新たな高齢者の 雇用機会を創出に努めた。人手不足企業を中心に 開拓を行ったが、新型コロナの影響もあり採用を 手控える傾向にあった。 ・ 訪問企業数 52社 開拓件数 10件	4月～3月
	②短期就業体験の実 施	未経験の業種等で短期の就業体験を行うことで、 新たな分野で働く高齢者を増加させ、短期雇用契 約に基づく就業体験を実施後、高齢者・企業の両 者が了解すれば本採用に移行した。 ・ 「ひょうご・しごと情報広場」の高齢者就労相談 窓口において、就業体験を実施 協力企業数 2社 体験者数 3人 就職者数 1人	4月～3月
	③企業向けセミナー の実施	人手不足を解消するため、高齢者が取り組みや すい仕事の切り出しや、高齢者雇用に役立つ各種 助成金制度の活用、高齢者雇用の先進事例紹介な ど高齢者雇用促進に関するセミナーを実施した。 ・ 開催 3月2日 ・ テーマ 改正高齢者雇用安定法(R3.4.1施行) の70歳までの就業確保努力義務について ・ 参加者 7社・7名(ハローワーク姫路と連携)	4月～3月

事業名	事業内容	実施内容	時期
	④合同企業面接会の実施	<p>「高齢者向けの合同企業説明会・面接会」を生きがい・しごとサポートセンターと連携し、県下各地域において開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加事業所数 36社</li> <li>・参加高齢者 148人 就職者数12人</li> <li>・神戸地域 10月9日 神戸市(8社 24人)</li> <li>・阪神南地域 11月5日 西宮市(7社 3人)</li> <li>・阪神北地域 11月18日 宝塚市(5社 22人)</li> <li>・播磨西地域 1月27日 姫路市(9社 48人 就職 7人)</li> <li>・播磨東地域 1月29日 明石市(7社 51人 就職 5人)</li> </ul>	4月～3月
	⑤事例の収集と効果的な情報発信	<p>高齢者の就業や企業の高齢者雇用に係る相談機関の案内、及び高齢者雇用の好事例など高齢者の雇用促進に係るガイドブックを作成し、広く情報発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者・企業向けのシニア活躍・雇用促進ガイドブックに先進事例を掲載</li> </ul>	4月～3月
(3) 高齢者の意識啓発	①就業セミナーの実施	<p>定年年齢を目前に控えた高齢者等を中心に、高齢者が働き続けるための制度や注意点等に関するセミナーを実施し、高齢者が働き続けられる意識の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひょうご・しごと情報広場 9月15日、16日 神戸市(10人)</li> <li>・生きがいしごとサポートセンターと連携 播磨西地域 12月3日 姫路市(5人) 播磨東地域 2月5日 明石市(3人)</li> <li>・三田市と連携 三田地域 1月25日 三田市(15人)</li> </ul>	4月～3月
	②起業セミナーの実施	<p>起業を希望する高齢者に対し、起業に関する関心を高め、一歩を踏み出せるようなセミナーを開催し、高齢者の起業を促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生きがいしごとサポートセンターと連携 神戸地域 10月9日 神戸市(10人) 阪神北地域 10月8日、15日、22日、29日 宝塚市(36人)</li> </ul>	4月～3月
(4) 機運の醸成	①広報	<p>生涯現役社会の構築に向け機運醸成を図るため、ポスターの作成・配布、広告掲載、ホームページの制作等、各種広報活動を展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者就労相談窓口でのPR</li> <li>・面接会・セミナー等ホームページでの案内</li> <li>・チラシによる参加勧奨</li> <li>・県内各市町の広報誌の掲載依頼等</li> </ul>	4月～3月
(Ⅲ)障害者の雇用拡大			
1 障害者雇用拡大支援事業	①窓口相談での相談対応	<p>企業からの窓口相談に対応するほか、現場視察を行ったうえで職務開発の提案や雇用管理の助言等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問実績 40社</li> </ul>	4月～3月
	②障害者雇用促進セミナーの開催	<p>障害者雇用の先進事例や雇用管理についての講演を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1月21日 神戸地域障害者雇用促進セミナー 神戸HDC：参加者26名(WEB参加あり)</li> <li>・2月10日 阪神地域障害者雇用促進セミナー 尼崎商工会議所：参加者20名</li> <li>・西はりま地域障害者雇用促進セミナー コロナ禍により中止</li> </ul>	4月～3月

事業名	事業内容	実施内容	時期
2 特例子会社・事業協同組合設立等助成金事業	③障害者雇用先進一般企業見学会の開催	障害者雇用の先進的事例である企業の見学会は新型コロナの感染拡大防止のため開催を見送った。	4月～3月
	④小規模ワークショップの開催	参加者が自主的に意見交換ができる小規模のワークショップを開催した。 ・ 10月15日 小規模ワークショップ 灘ハローワーク：参加者8名 ・ 12月17日 小規模ワークショップ 灘ハローワーク：参加者7名 ・ 2月3日 小規模ワークショップ ひょうご・しごと情報広場(オンライン)：参加者10名	4月～3月
	⑤障害者ワークフォーラムの開催	障害者の働き方、業務内容や取組の工夫を紹介する場を作り障害者雇用の活性化を推進するフォーラムを開催した。 ・ 10月27日 ひょうご障害者ワークフォーラム 神戸クリスタルホール(オンライン併用)：参加者404名	4月～3月
	⑥先進企業紹介ウェブサイトの制作	障害者雇用に取り組む先進企業紹介ページを制作し、ウェブサイトに掲載した。 ・ 障害者雇用優良事業所表彰事業所(5社)より選定 4社WEB掲載 トーラク(株)、浅田化学工業(株)、森合精機(株)、兵庫ケーブル(株)	4月～3月
	⑦各種支援サービス等の周知・啓発	障害者雇用に係る各種支援制度等の情報収集を行い障害者雇用促進啓発資材等を活用して、中小企業等に対する周知啓発を実施した。 ・ ホームページにて周知啓発を実施	4月～3月
	⑧特例子会社・事業協同組合の設立提案	障害者法定雇用率の未達成企業等に対し、特例子会社や事業協同組合の設立提案を実施した。 ・ 特例子会社設立相談支援 5社 大栄環境(株)、大和ハウス工業(株)、(株)神鋼ソリューション、(株)ダイシン 富士電機フロンティア神戸事業所(10月に設立) ・ 「特例子会社 設立に向けて」改訂版発行(3月) 発行部数 800部	4月～3月
	①特例子会社・事業協同組合設立助成	中堅企業が特例子会社を設立または複数の中小企業が事業協同組合を設立して協同事業(雇用促進事業)を行い、算定特例を受ける場合に、上限500万円の助成を実施した。 (助成率：企業1/2、事業協同組合2/3) ・ 令和2年度は申請企業なし	4月～3月
	②雇用拡大助成	特例子会社等が雇用の拡大(新規雇用1名以上)を行う場合、その設備整備費等について、助成率1/2で助成を実施した。 (障害者新規雇用 1人目100万円、2人目以降10万円) 重度身体・知的障害、精神障害 1人目200万円、2人目以降50万円) ・ 7月 新明和ハートフル(株) 228千円 ・ 1月 日本パーソナルセンター(株) 1,054千円 ・ 3月 AIGハーモニー(株) 627千円 合計 3件 1,909千円	4月～3月
③設立相談支援	特例子会社等設立アドバイザーによる設立検討企業に対する助言は、コロナ禍により実施できなかった。	4月～3月	

事業名	事業内容	実施内容	時期	
(IV) 雇用管理改善事業 1 高齢者等雇用促進啓発事業	① 高齢者雇用促進の啓発広報	<p>高齢者の雇用の促進を図るため、広報媒体(機関誌、ホームページ等)を活用し、周知・啓発を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機関誌、ホームページに最新情報を掲載</li> <li>・ ひょうご生涯現役促進事業における相談窓口の利用促進</li> <li>・ 面接会・セミナー等のホームページで案内</li> <li>・ チラシによる参加勧奨</li> </ul>	4月～3月	
	② 高齢者雇用の諸問題に関する講習・研修会の開催	<p>高齢者雇用の重要性及び現状の課題について理解の促進を図り、健康で意欲と能力がある限り年齢にかかわらず働き続けることができる社会の実現を目指し、地域雇用開発協会・雇用対策協議会等と連携して講習・研修会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域協会・協議会と連携</li> </ul>	4月～3月	
	③ 高齢者雇用実務セミナーの開催	<p>雇用支援トータルアドバイザーを委嘱配置し、主として中小企業を対象に、人事担当者向けに「高齢者雇用実務セミナー」を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開催回数 6回 参加者 147名</li> </ul>	4月～3月	
	④ 高齢者雇用支援各種会議等出席による連携の強化	<p>関係機関・関係団体の雇用支援に係る各種会議等へ出席し、情報の共有化と連携を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種会議等にはその都度出席</li> </ul>	4月～3月	
	2 障害者雇用定着促進啓発事業	① 障害者雇用優良事業所等表彰事業の実施	<p>障害者雇用優良事業所並びに優秀勤労障害者を選定し、障害者雇用支援月間(9月)に表彰を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「障がい者雇用フェスタひょうご2020」の開催 新型コロナの影響によりセミナー等は中止し表彰式のみ実施 9月18日 神戸クリスタルホール 優良事業所 2社 優秀勤労者 1名 参加者52名</li> </ul>	9月
		② 障害者雇用に関する講習・研修会の開催	<p>県内企業を対象に、先進的な取り組み事例の発表等のセミナーを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10月27日 ひょうご障害者ワークフォーラム(オンライン併用) 神戸クリスタルホール：参加者404名</li> <li>・ 1月21日 神戸地域障害者雇用促進セミナー 神戸HDC：参加者26名(オンライン併用)</li> <li>・ 2月10日 阪神地域障害者雇用促進セミナー 尼崎商工会議所：参加者20名</li> <li>・ 西はりま地域障害者雇用促進セミナー 新型コロナの影響により中止</li> </ul>	4月～3月
		③ 障害者雇用支援ネットワーク会議等出席による連携の強化	<p>関係機関や事業主等で構成する兵庫県や神戸市のネットワーク会議、兵庫労働局等行政機関主催の各種会議、研修会等へ出席し、積極的に連携して障害者雇用を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7月7日 障害者雇用・就業支援ネットワーク会議</li> <li>・ 2月2日 障害者雇用・就業支援ネットワーク会議(オンラインで参加)</li> </ul>	4月～3月
	3 広報活動事業	① 機関誌の発行	<p>若年者・高齢者・障害者・の雇用に関する先進事例・情報、助成金制度の案内等労働関係情報を掲載した協会機関誌「雇用開発ひょうご」を発行し、会員企業、関係機関等に提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月:151号 7月:152号 10月:153号 1月:154号</li> </ul>	4月～3月
		② 各種雇用情報の収集・提供	<p>雇用・就業に関する新しい各種情報・資料を収集し、会員企業、関係機関等へ提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機関誌、ホームページにて情報提供</li> </ul>	4月～3月



事業名	事業内容	実施内容	時期
	③インターネットを活用した各種広報	協会の事業・組織・財務等についてホームページにより情報を公開した。また、各種助成金関係情報をはじめ各種セミナー、講習等の開催・募集についても周知に努めた。 ・ ホームページに最新情報を掲載 ・ ひょうご生涯現役促進事業ホームページにも最新情報を掲載	4月～3月
4 地域活動助成事業	①地域雇用開発協会・雇用対策協議会への活動助成	県内各市・町の協力を得て、地域雇用開発協会・地域雇用対策協議会への助成を実施した。 ・ 15 協議会・協会への助成 5,953千円	4月～3月
5 関係機関との連携強化	①地域雇用開発協会・雇用対策協議会との連携	地域雇用開発協会・雇用対策協議会と連携し各種事業を実施した。 ・ 地域協会が行う各事業への支援、共催等 ・ 地域協会・協議会の事務局長会議は、新型コロナウイルスの影響により開催中止	4月～3月
	②行政機関・関係機関との連携	兵庫労働局、ハローワーク、兵庫県、神戸市等の行政機関や機構の兵庫支部高齢・障害者業務課等の関係団体との連携を強化し、日常的に各種情報の交換を行うなど、各種事業の効率的・効果的運営を実施した。 ・ 四者会議(局・県・機構・当協会)は新型コロナウイルスの影響により開催中止	4月～3月
	③関係事業主団体との連携	兵庫県経営者協会を始め、県内の事業主団体等との連携を強化し、地域別・業種別の事業主のニーズを把握し、各種事業の実施に反映させるなど事業の効率的・効果的な運営を図った。 ・ 各種事業団体と随時連携 ・ 若年・高齢・障害の各事業毎に随時連携 ・ インターンシップを受入 8月31日～9月4日 1大学 1名 受入	4月～3月
6 評議員会・理事会等の開催	①評議員会の開催	評議員会を年2回(6月、3月)開催した。 ・ 定時評議員会の開催 6月26日(書面により実施) 令和元年度事業報告について 令和元年度決算について 評議員の選任について 役員を選任について ・ 第2回評議員会の開催 3月19日 令和2年度予算の補正について 令和3年度事業計画について 令和3年度予算について 役員を選任について	6・3月
	②理事会の開催	理事会を年2回(6月、3月)開催した。 ・ 第1回理事会の開催 6月11日(書面により実施) 令和元年度事業報告について 令和元年度決算について 定時評議員会の招集について ・ 第2回理事会の開催 3月4日 令和2年度予算の補正について 令和3年度事業計画について 令和3年度予算について 第2回評議員会の招集について	6・3月
	③監事監査の実施	監事監査を年1回(5月)実施した。 ・ 監事監査の受検 5月29日及び6月1日	5月
	④参与会の開催	参与会を年1回(11月)開催した。 ・ 参与会の開催 11月24日 令和2年度事業計画・上期事業実施状況を報告 協会事業に係る意見交換の実施	11月